

ほほえみ



JA鹿児島いずみ
★ホームページリニューアル

JA 鹿児島いずみ

検索

表紙紹介は20ページ





青年部・女性部・JAが一体となって活動（Aコープ野田店）

TPP参加阻止に向けて 管内9カ所で街頭宣伝活動



「理解をお願いします」と声掛け（Aコープ西いずみ店）

JAは7月26日・27日の2日間、管内のAコープ各店の駐車場9カ所で地域の方々にTPPの危険性について理解促進をはかるための街宣活動を行いました。

TPP（環太平洋連携協定）は、参加国間の関税を撤廃することと各国のルールやしくみを統一することが目的の協定です。

日本が参加すると、外国からの輸入農畜産物が増え食料自給率の低下を招き、日本農業・地域経済は壊滅的な打撃を受け、農業が培ってきた国土・環境を保全する機能が失われることなどが懸念されています。

また、交渉される分野は市場アクセス（農業）だけでなく、サービス、公共事業の入札、雇用、投資など24作業部会で議論がされると言われ、参加すると国や社会の仕組み・基準が変わる恐れがあります。

社会や生活が一変してしまうTPPについて興味を持っていただきたいと、JA青年部・女性部員、JA職員約70人がAコープ各店に来店されたお客さまにチラシとティッシュを配布しました。

今後も、JAグループでは関係賛同団体とともにTPP参加には断固反対し、参加阻止活動を展開していきます。



お客さま1人ひとりに手渡し（Aコープ高尾野北部店）



ニチニチソウ（日日草）

梅雨のころから、秋まで咲き続けるニチニチソウ。花は短命で、3～5日しか保ちませんが、毎日絶え間なく新しい花を咲かせることからこの名がつけました。花言葉は「生涯の友情」です。

ほほえみ 9月号

【特集】

食べよう和食の朝ご飯…………… 8

【よい食のページ】

ほほえみきっちゃん

* 枝豆と炒り卵の
マヨネーズチャーハン

* ゴーヤーとコーンのかき揚げ

…………… 11



わいわいふるさと	3
農を訪ねて	6
みんなのページ	12
農作業メモ	14
JAインフォメーション 役員会だより ほか 合併20周年記念 JA鹿児島いずみゴルフ大会 参加者募集！ ほか	16 17
おしゃべり読者コーナー	18
頭の体操クロスワードパズル・クイズ当選者発表	19
平成24年度JAアグリキッズスクールが始まったよ！ ほか	20

新たな農業の担い手を育てよう
新規就農者支援対策事業



新たな農業の担い手とともに

農業の担い手を育てる新規就農者支援対策事業の開講式が7月30日、JA育苗施設アグリセンターで開かれ、新規研修生や昨年度研修生、県・市、JAなど関係者21人が参加しました。

この事業は、将来農業で自立を目指し、農家経営を担う方の育成を目的に県、出水・阿久根市、長島町とJAが一体となって取り組み、今年度で3期目です。

式では、阿久根市出身の赤崎浩貴さん、新留剛史さんの2人に同市西平良将市長を始めJAや県農政普及課が励ましの言葉を贈りました。

伝統の御八日踊りで
町内は祭り一色



蔵之元郷土芸能伝統部会による鉦踊り

出水郡長島町の伝統行事、御八日踊りが8月8日に町内の神社や集落で奉納されました。

同日は、各神社で神事が執り行われた後、各地区に伝承されている鉦踊りや棒踊り、種子島踊り、かさ踊り、手踊りなど町内20集落から約700人が参加し町内は祭り一色となりました。

堂崎城跡地には、各地区の踊り子たちが代わる代わる訪れ、汗だくになりながらも勇壮な舞を披露し、見物に訪れた地区民からたくさんの拍手が送られていました。(冷水裕介 広報委員)

農業へのチャレンジを応援
「営農塾」開講

JAは8月8日、本所で地域の農業振興を図ることなどを目的に「営農塾」の開講式を行い、農業を志す36人とJA営農指導員や関係者らが参加しました。

会では、中村信行常務が「営農塾で農業の基本を学び、卒業後は安心・安全な農産物を作り、JA女性部の店農産物直売所「より道いずみ」やAコープのファーマーズコーナーに出荷してほしい」と参加者を激励しました。

同塾は、来年2月までに講習を10回行い、病虫害や農業機械の知識習得、実習をふまえた野菜作りなどを行う予定です。



農業を志す方々が「営農塾」に参加

感謝の気持ちを届けたい
三笠中学校 フラワーメッセンジャー

阿久根市立三笠中学校は7月19日、全校生徒151人が地域に住む1人暮らしのお年寄りに学校で育てた花と手紙を届ける、フラワーメッセンジャーの活動を行いました。

これは、地域住民との交流を深め、感謝の気持ちを伝えるために行っている活動です。

当日生徒は、1人暮らしのお年寄り宅、約230件を地区ごとに分かれ花と手紙を手渡しました。受け取ったお年寄りは、思いがけない贈り物に笑顔で喜んでいました。(平浩美 広報委員)



花と手紙を生徒から受け取るお年寄り

総合展示会で農業機械などを
特別価格で販売！

JAは7月20日と21日の2日間、本所で第21回総合展示会を開き、あいにくの天候のなかでしたが、管内外から大勢の来場者が訪れました。

会場には、大型トラクタや田植機などの農業機械をはじめ、ガス器具や生産資材・生活用品などが一堂に並びました。

また、特別企画として刈払機やヘッジトリマーが当たる抽選会も行われ、当選者は笑顔で賞品を受け取っていました。

さらに、イベントコーナーとしてJA女性部の店



抽選で当たったよ！



多くの農業機械などが一堂に並んだ総合展示会

農産物直売所「より道いずみ」の新鮮野菜の特売や冷やしそうめんの試食、協同食品(株)の加工品の販売、牛肉の消費拡大運動の一環として牛・豚肉の販売が行われました。

来場者は、それぞれ目当ての商品を確認したり、担当者の説明を興味深く聞くなど、会場は終日賑わっていました。

来場者の一人は「最新の農機の機能や扱い方などを、丁寧に教えてもらえてよくわかりました」と満足そうに話していました。

肥育牛舎の環境整備コンクールを
3年ぶりに実施

JAは8月6日、畜舎の環境整備並びに防疫対策などの確認と点検を目的に、3年ぶりとなる牛舎環境整備コンクールを開きました。当日は、JA肥育牛部会員88戸を地区ごとに4班に分かれて、各支部長や県職員、JA常勤役員など19人が巡回・審査しました。

なお、各巡回班の最優秀賞は次の通りです。

- ▶出水・米ノ津・大川内地区=園島章さん
- ▶高尾野・阿久根地区=牧内博文さん
- ▶江内・野田地区=中屋エイ子さん
- ▶三笠・東・長島地区=中山正美さん



環境状況や牛床の状態など牛舎内外を審査

女性部員が
手作り絵手紙で暑中見舞い



女性部員から利用者に絵手紙の暑中見舞いを

JA女性部野田支部の部員6人は7月13日、利用者を元気づけたいとJA老人ホームを訪れました。事前に利用者あてに絵手紙を使った暑中見舞いを郵送し、手紙が利用者に届いた頃を見計らって訪問しました。

同支部は、昨年からの支部活動のひとつに絵手紙教室を開いており、学習の成果を役立て利用者に季節を感じてもらいたいと、心を込めた暑中見舞いを作りました。

部員らが、「また、お手紙出しますね」と声をかけると「お手紙、とても嬉しかったです。大切にします」と利用者も笑顔で答えていました。

農を訪ねて

今回は、阿久根事業所管内のオクラ生産者・富田佐敏さんを訪ねました。
J A管内産のオクラは、夏野菜の重点推進品目と位置付け、全営農指導員が、豆類の後作を活用したオクラの栽培面積拡大の特別推進を行いました。
今年度産のオクラの出荷数量は、187トンを計画しています。



阿久根市折口のほ場で

農業に興味はなかった。土地をどうしようかという思いから始めた

阿久根市西目

富田 佐敏さん (46)

《経営品目》

オクラ・ソラマメ
カボチャ
契約バレイショ

○略歴

昭和 41年 生まれ
平成 2年 結婚
平成 21年 就農
〜現在に至る

オクラとの出会い

「4年前にソラマメを作っていた親父が亡くなって、豆畑を見ながら、ああ、この土地をどうしようか」と思ったのがきっかけだった」と就農について話す富田さん。勤めの仕事のかたわら、時間を見つけてソラマメの栽培を始めました。もともと、農業に興味はなく両親の手伝いをしていただけで、学生時代のころだけだったそうで、「まったくの素人。妻も手伝って

くれたけど2人とも全然分からない状態でのスタートだったよ」と就農当時は振り返ります。

ほ場周囲の生産者や、区長さんなどから栽培方法を教えてもらいながらソラマメを栽培。ソラマメの後作には、何が適しているかJ Aの指導員に相談したところオクラを勧められ、オクラ栽培を始めました。

2年前からは、勤めの仕事を辞め専業農家として、奥さんと力を合わせて汗を流しています。

オクラを作り始めて

「オクラを作り始めてまだ4年。まだまだ手探り状態だ」と話す富田さんは、周囲の生産者や、J A指導員にアドバイスをもらいながら基本に忠実な栽培を心掛けています。

オクラを栽培して1年目のときは、収量が上がらずに集荷所でオクラを出荷する際に、他の生産者の出荷量の多さに驚いた富田さん。その生産者に栽培場所や面積などを聞き、2年目からは栽培面積を2倍に拡大しました。また、オクラの



2つ並んで咲くオクラの花

播種時期を早めたために、朝夕と日中の温度差に芽がついていけず、立枯れを起こしたため、種まきからやり直さなければならぬ時期もありました。「農業は全てが難しい。自然を相手にするということは、どうにも出来ず難しいと感じた」と富田さんは話します。

今年産からは、オクラが元気になるようにと、先輩生産者に教えてもらった手作り酵素を葉面散布に活用したり、かん水チューブの導入をするなど、毎年改良を重ねているそうです。



収穫を間近に控えたオクラ

オクラ栽培と今後について

オクラ栽培について富田さんは「収穫時期になると、毎日朝から晩まで作業に追われる。毎年その時期になると、妻と、オクラ祭りの時期だね」と冗談を言ったりするけれど、暑いから大変だよ」と話します。

今後については、「今の面積を維持し、もっと収量を上げる方法があるはずだから、その栽培方法を見つけない」と意欲的です。

また、「同じ樹に3本のオクラが生っているのを見ると、よしっ!」と気合が入って嬉しくなる。こんな樹を増やしていくことが、収量アップにつながるだろうから」と話し、生産性の向上に向けて、更なる努力を続けていきます。



「まだ、4年目だから手探り状態だね」と話す富田さん

食べよう和食の朝ご飯

レシピ提供：ベターホームのお料理教室

ちりめん雑炊

■カロリー：260kcal ■調理時間：20分

材料(2人分)

ご飯……………150g²
 レタス……………3～4枚
 ニンジン……………30g²
 シイタケ……………2個
 ちりめんじゃこ……………20g²
 だし……………カップ2・1/2
 酒……………大さじ1
 A しょうゆ……………小さじ1
 塩……………少々
 卵……………2個
 しょうが汁……………小さじ1/2

目覚めたばかりの胃に優しい朝ご飯

前日に食べ過ぎたり、お酒の日が続いたときにお薦めです。具はお好みでいろいろアレンジできますが、レタスは歯触りが食感のアクセントになりますから、ぜひ加えて。ご飯は洗ってから使うと粘りが出ず、サラリと仕上がります。



撮影：大井一範

作り方

- (1) ご飯はざるに入れて水で洗い、水気を切ります。
- (2) レタスはざく切り、ニンジンは千切り、シイタケは石突きを取って薄切りにします。
- (3) だしを煮立て、(2)の野菜と、ちりめんじゃこを加えます。ひと煮立ちしたら(1)のご飯とAを加えます。
- (4) 卵を割りほぐし、(3)が煮立ったら回し入れます。しょうが汁を加えて火を止めます。

アサリの豆乳みそ汁

■カロリー：59kcal ■調理時間：10分

体にいい豆乳をみそ汁に。意外にはまる味です

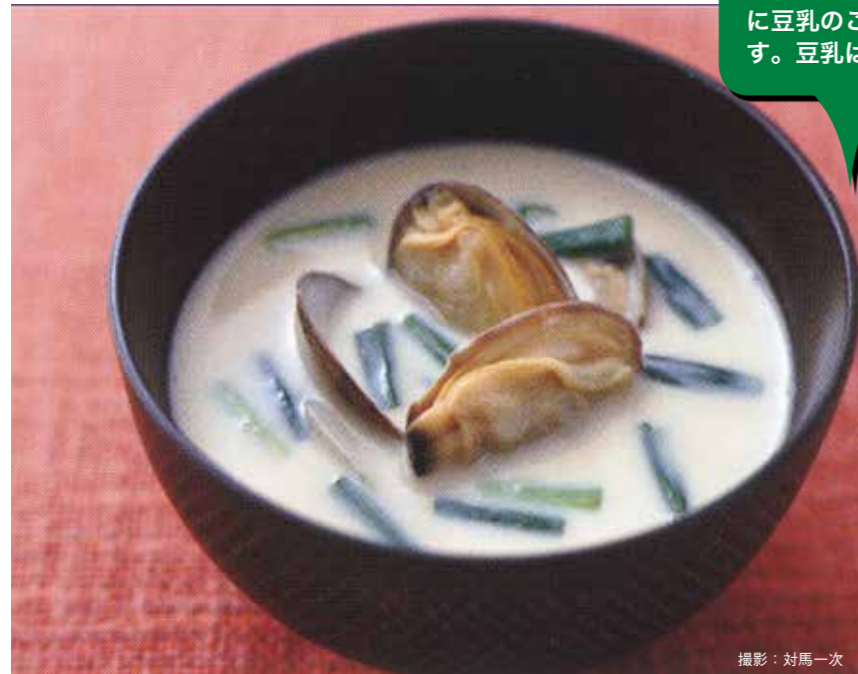
みそ汁に豆乳！？と思うかもしれませんが、豆乳はみそと相性が良く、加えると味がまるやかになります。さらに豆乳のこくとアサリのうま味が加わって、はまる味です。豆乳は、調整・無調整どちらでも結構です。

材料(2人分)

アサリ(殻付き・砂抜き) ……120g²
 水……………カップ1・1/4
 酒……………大さじ1
 みそ……………大さじ1
 豆乳……………カップ1/2
 万能ネギ……………2本

作り方

- (1) アサリはよく洗います。万能ネギは2cm長さに切ります。
- (2) 鍋に水、酒、(1)のアサリを入れて火にかけます。アサリの口が開いたらみそを溶き入れ、豆乳を加えます。沸騰直前に火を止めて、(1)の万能ネギを加えます。



撮影：対馬一丈

一日の始まりは朝食をしっかりとることから。栄養バランスに優れた和食の朝ご飯で、元気いっぱいに過ごしましょう！

サケの焼き漬け

■カロリー：177kcal ■調理時間：20分

いつもの焼き魚をひと味変えて

焼き魚にほどよい酸味を利かせた汁が染み込み、魚がさっぱりと食べられます。すぐに食べてももちろんおいしいですが、前日に作っておくと味がよくなり、朝作る時間のない人にもお薦めです。

材料(2人分)

生サケ……………2切れ(200g²)
 塩……………小さじ1/4
 マイタケ……………1パック(100g²)
 シシトウ……………8本
 A 砂糖・しょうゆ ……各大さじ1
 酢……………大さじ3
 酒……………大さじ2

作り方

- (1) サケは塩を振って5分置きます。
- (2) マイタケは大きめにほぐします。シシトウは切り込みを入れます。
- (3) 器にAを合わせます。
- (4) (1)のサケの水気を拭き、グリルで両面を焼いて火を通してから(3)に漬けます。次に(2)の野菜もグリルで焼き、(3)に漬けます。途中上下を返しながらか10分以上置きます。



撮影：大井一範

サヤエンドウの卵とじ

■カロリー：64kcal ■調理時間：10分

彩りが良く、朝から栄養もしっかり取れます

朝の定番の卵料理にサヤエンドウとしらすを加えて、うま味と栄養をプラス。火の通りやすい食材でサッと簡単に作れるので、もう一品欲しいときや、お弁当のおかずにもピッタリです。卵は、蒸らす間の余熱を考慮して、加熱し過ぎないように注意しましょう。

材料(2人分)

サヤエンドウ……………40g²
 しらす……………20g²
 卵……………1個
 A 水……………大さじ2
 酒……………大さじ1/2
 みりん……………小さじ1
 塩……………少々

作り方

- (1) サヤエンドウは筋を取り、斜めに3～4つに切ります。卵は割りほぐします。
- (2) 鍋にAを合わせて火にかけ、沸騰したら(1)のサヤエンドウとしらすを加えます。再び沸騰したら弱火にして、(1)の卵を全体に回し入れてふたをします。1分ほど煮て、卵が半熟のうちに火を止めて、少し蒸らします。



撮影：大井一範



もう一品

ゴーヤーとコーンのかき揚げ

材料 (4人分)

(1人分約 216kcal)

・ちくわ…………… 2本
 ・トウモロコシ …… 100g
 ・ゴーヤー…………… 100g
 ・トマト…………… 1個

A
 ・天ぷら粉…………… 3/4カップ
 ・水…………… 2/3カップ
 ・揚げ油、塩…………… 適量

作り方

- ちくわは、3～5cmほどの乱切りにする。ゴーヤーは、縦半分に切り種とワタを取り除いて薄い輪切りにする。
- ボウルにAを合わせて衣を作り、①のちくわとゴーヤー、トウモロコシを加え、さっくりと混ぜる。
- 揚げ油を175～180℃に熱し、②を食べやすい大きさにまとめて、油に落としカリッとなるまで揚げる。
- 器に盛り、付け合せのトマトと好みで塩を添える。

わたしたちがつくりました



J A鹿児島いずみ女性部 三笠支部のみなさん

メイン

枝豆と炒り卵のマヨネーズチャーハン

材料 (4人分)

(1人分約 484kcal)

・白米…………… 2合
 ・水…………… 適量
 ・枝豆(サヤ付き)… 200g
 ・ハム…………… 100g
 ・長ネギ…………… 10g
 ・卵…………… 2個
 ・サラダ油…………… 大さじ1
 ・マヨネーズ…………… 大さじ3
 ・塩…………… 適量
 ・コショウ…………… 少々

作り方

- 白米をやや硬めに炊いておく。
- 枝豆は洗ってたっぷりの熱湯でゆで、ザルに上げて冷まし、サヤから豆を取り出す。
- ハムは、7～8cmの角切りに長ネギは粗いみじん切りにする。
- ボウルに卵を割りほぐし、塩少々を加えて混ぜる。フライパンにサラダ油を熱し、ほぐした卵を流し入れ、木べらで大きく混ぜながら炒める。半熟状になったら、皿に取り出しておく。
- ④のフライパンにマヨネーズを入れて中火で熱し、③のハムと長ネギを炒め、ご飯と枝豆を加えてさらに炒める。
- ご飯がパラリとしたら、④の卵を加えて混ぜ、塩小さじ2/3、コショウ少々で味を調え器に盛る。

ひとこと

メイン

マヨネーズでチャーハンを作ると、パラッとした仕上がりになります。あっさりしたチャーハンにマヨネーズのコクと枝豆の食感がおいしい一品です。

もう一品

カリッと火を通すと、お酒のおつまみにもなります。ゴーヤーの苦みも、コーンの甘さでさほど気にならずに食べられます。

よい食の時間ですよ!!



5限目「栄養バランス抜群！ 日本型食生活のススメ」



最近、世界の長寿国、日本の食事として、欧米でも注目されている「日本型食生活」。

ご飯に汁物、主菜、副菜、副々菜を組み合わせた献立は、一般に「一汁三菜」と呼ばれ、栄養バランスにすぐれた食事のお手本とされています。ごはんは、野菜や肉、魚、卵など様々な料理の味つけと相性がよいため、組み合

わせることでビタミンやミネラル、食物繊維など、必要な栄養を、バランスよく、しっかりとることができます。

また、ごはんはゆっくり消化吸収されるため、肥満や血糖値の上昇を防ぐことができ、生活習慣病の予防にも効果的。

最近、家庭でのパンへの年間の支出額が、米を上回ったという報道もありましたが、健康のためにも、ご飯を中心とした「日本型食生活」を暮らしの中で充実させてみてはいかがでしょうか。

○月×日(○)



「みんなのよい食プロジェクト」とは、これからの日本人にとって「よい食」とは何かを、日本の農家とJAグループ、消費者のみなさんと一緒に考えて、行動していく運動です。



今月の食材

ゴーヤー

苦みが独特の沖縄野菜



ゴーヤーは、熱帯アジアが原産で日本では、南西諸島と南九州で多く栽培されています。標準和名は「ツルレイシ」ですが、別名の「にがうり」や沖縄本島で呼ぶ「ゴーヤー」が一般的です。独特な苦みがあるので、好き嫌いが分かれる野菜として知られていますが、近年では夏バテに効く健康野菜・ダイエット食品としての認知度が上がるとともに、グリーンカーテンとして用いることが増え、日本全国で栽培されています。

ゴーヤーは、豊富な水分、ビタミンC、葉酸を含み食欲増進効果があるので、暑い夏こそ積極的に食べたい野菜です。ゴーヤーはウリ科の野菜の中では群を抜いてビタミンCが多いことで知られています。ビタミンCは、コラーゲンの生成に欠かせないビタミンで、紫外線でダメージを受けやすい肌にとってはうれしい成分です。

他にもカロテン、ビタミンB1、カリウムなどの栄養素も含まれています。また、苦み成分はモモルデシンと呼ばれ食欲増進と血糖値を下げる効果が期待されていま

す。苦みが苦手な方も多いと思いますが、下ごしらえすることでかなり和らぎます。油を使った料理ならビタミンの流出も防げるので、定番のゴーヤーチャンプルーがおススメです。

ゴーヤーを選ぶ時のポイントは、イボが密集しておりハリとツヤがあるもの、鮮やかな緑色でピカピカしているものを選びましょう。また、新鮮なものはイボの部分にたっぷりと水分を含んでいます。大きさに割に軽いものは避けて、重量感のあるものを選びましょう。



みんなのページへの 投稿大募集!!

みんなのページでは、投稿コーナーの①うちのアイドル②もじよかペットへの写真を募集しています。下記の応募要領でぜひご応募ください。(原則として写真は返却しません)

●応募要領
プリントした写真、またはデジタルカメラで撮影した画像データをお送りください。採用された方には粗品を進呈いたします。

①うちのアイドル…お子様の写真かデジカメ画像に、お子様の氏名・年齢と80字以内のコメント、保護者の氏名・住所を記載してください。

②もじよかペット…ペットの写真かデジカメ画像に、ペットの名前や年齢等と50字以内のコメント、飼い主の氏名・住所を記載してください。

●応募先住所
〒899-0405
出水市高尾野町下水流 890
JA鹿児島いずみ企画広報課宛
Eメール izm-kikaku02@ks-ja.or.jp

飛び出せ!ぼくら夢中っ子



野田バスケットボールスポーツ少年団

Q1. どんなチームですか?

主に野田・高尾野・江内の小学生、1年生から6年生の約20人で活動をしています。練習は、火・水・金の週3回で基本的な練習から、試合形式の練習などを行っています。

人数が少ないので、今後は人数をもっと増やせるようにしたいです。

Q2. 指導者から チームに一言

1つでも多く試合に勝てるよう、みんなで力を合わせてたくさん練習をしよう!そして、試合の勝ち負けも大事だけどあいさつや、整理整頓など日常的事も大切にしていこうね。

もじよか ペット



飼い主: 出水市上鯖淵の
木原昭二さん



いとこの謙兄ちゃんが、野球の部活帰りにお散歩に行ってくれます。今日も、ユニフォームと一緒に走ろうね☆

ありがとう!私のお父さん

★お父さん 昭洋さん

作文

出水市立江内小学校 六年生
西野 碧さん

でてかいて一きんと私し団でお父肉育を
すからたい生くはくすてど私がはさを牛飼私が
んも好るけてやれのいはんあん作農のん
は体きおんかさま練まレスばちる家ておは
?にて父命もしす習す1ボ?やおたてい父る
て気すさがちく。相がボいてん母めおまさお
ほを。んんでてお手。いのさいいすん父
し付こがはす。父に時ル少ま三。し。はさ
いけれ私。大さ来々を年す人。おい肥牛ん

うちのアイドル



岩塚 セリちゃん (3カ月)

「両親は、出水市麓町の岩塚誠二さん、涼子さん」

天使のような笑顔で、ほほえんでくれるセリちゃん。これからも、笑顔の似合う女の子に育ってね。



東郷 紗世さん (29歳)

◆お仕事は?
出水の社会福祉協議会で、事務を中心の仕事をして3年目です。職場には頼れる先輩方がいらっしゃるの、和やかな雰囲気です。

◆休日の過ごし方は?
鹿児島市内にバンドの練習をしに行きます。キーボードの担当ですが、今はバンドとしての活動が少ないのでライブを開くなど盛り上げたいです。

◆これから挑戦してみたいことは?
運動にハマっているので、マラソンなどに挑戦して、身近な市民マラソンなどへの出場から始めたいです。

思い出写真館



野田事業所管内
吉田 直さん(64歳)

№ 28

いつの写真ですか?

この写真は、私が22歳の時、大学の春休みを利用して友人5人とヨーロッパ旅行に行った時の写真です。ドイツからベルギーに移動する列車の中で、相席になったフランスの女性の方と記念に撮りました。

その頃の思い出を教えてください。

旅行でフランスに滞在した時、夕食をとろうとお店に入ったらかわいいフランスの女の子がいたので、思い切って翌日デートに誘いました。すると、意外にもOKをもらい、その日は意気揚々とホテルに帰りました。

翌日、出掛けようと準備していると、その女性から「風邪をひいたのでデートはできません」と電話がきて、その日はがっかりして、ひとりでフランス



列車内でフランスの女性と記念写真

の観光をしました。フランスの女性は、声を掛けられたらその場では断らないのが一般的な習慣であると帰国後に知り、もう1回がっかりしたのを覚えています。

米の品質向上対策

園芸農産事業部
園芸農産指導課 栢 善 幸



品質向上対策

米の品質は、落水期において食味と米の充実に大きく影響します。早期落水（出穂後30日以内の落水）は、品質低下と食味低下につながります。1等米比率向上のため刈り取りに支障がない限り、なるべく遅く落水しましょう。落水基準は、収穫5～7日前です。

特に登熟期は根の負担が大きく急速に弱るため、早期落水を行うと米の充実が悪くなり、ヤセ米や乳白粒等になります。落水後、水田の表面が白乾すると登熟が阻害され充実が悪くなるので、その場合は走り水を行い土の表面を湿らせておくような水管理が重要になります。

刈り取り適期については、ヒノヒカリで出穂後40日程度で収穫を行います。あまり早刈りすると、青米が増加して品質が悪くなるばかりでなく、収量も低下します。

病害虫防除

9月は、秋ウンカが最も増殖する時期になります。本年度は7月に秋ウンカの多飛来が見られ注意報が発令されました。トビイロウンカ（秋ウンカ）は年間1,000～1,500倍の増殖率で坪枯れ被害の発生も予想されますので、少しでも葉色が悪い所は田の中に入り、株元の払い落としを行いウンカが増殖していないか確認を行ってください。特に「あきほなみ」は植付時期も早く発生しやすい状況になりますので、発生があった場合は早急に防除を行ってください。

穂いもちの発生原因は、葉いもちです。穂いもちは収量や品質に大きく影響を及ぼすので、予防を中心に早めの防除を心がけてください。すでに葉いもちの発生している所は、治療効果のある薬剤を使用してください。紋枯病は倒伏の原因や減収につながります。防除は、発生箇所を中心に行ってください。

カメムシ防除の第一歩はまず、畦草刈りからです。カメムシは、畦や周囲のイネ科雑草に飛来し、そこから稲に移動します。薬剤散布の前に、畦畔除草を行いましょう。薬剤防除は穂揃期とその7～10日後の2回散布を行います。薬剤を散布する場合は、農薬が飛散しないようにできるだけ風のない夕方に散布してください。

また、近年の温暖化により、もみ枯細菌病の発生が懸念されますので、出穂時期にカメムシ防除と同時にブラシン等の殺菌剤も混用し、散布してください。

秋まきハウレンソウの栽培

園芸農産事業部
園芸農産指導課 東 條 高 博



特徴と管理

秋まきは、低温・短日条件に向かう時期に栽培する作型です。栽培が容易で、品質がもっともすぐれ、収量も多いです。

早どりには、良質・多収で生育の早い品種が多く使われています。翌春どりは、耐寒性が強く、とう立ちの遅い品種を選びましょう。

寒さが厳しいときには、防寒に努める必要があります。べたがけやトンネル被覆を行うと生育を早めることができます。

土と肥料

ハウレンソウの根は、ほかの葉茎菜類に比べて密生して深く伸びます。有機質の多い肥沃な土でよく生育するので、堆肥を十分施しましょう。土が乾燥すると生育が悪くなります。しかし、湿害にも極めて弱いので注意しましょう。また、土の酸性にもっとも弱い野菜で最適土壌酸度はpH 6.5～7.0です。pH 5.5以下での栽培は難しいでしょう。

ハウレンソウは肥料の吸収力が強く、窒素がもっとも重要で、施肥量は10㎡当たり成分量で、窒素20～25g、リン酸10～15g、カリ10～15gくらいです。元肥を主体としますが、栽培期間の長い場合には1～3回の追肥をおこなひましょう。

生育と管理

一般に種まき後5～7日で発芽します。発芽後、子葉が展開して葉が2枚になるとこまでは、生育は比較的ゆるやかです。この時期にはある程度密生していたほうが、生育がいいです。

間引きは、葉の出始めに行い、ついで葉2～3枚以後、生育の様子を見ながら密生した部分を間引きします。間引き後、速効性の肥料を追肥し、浅く中耕して、土寄せを行います。

収 穫

収穫期の展開葉数は、春～夏まき栽培で10～15枚、秋まき栽培で15～20枚くらいです。

収穫の方法には、収穫の大きさに達した株から順次間引きながら収穫する間引き収穫と、いっせい収穫があります。どちらの場合も出荷前日か、当日の早朝に行い、鮮度の高いうちに出荷します。高温時の収穫では、予冷して品質を保持しましょう。

極早生温州みかんの管理

園芸農産事業部
果 実 課 東 田 正 和



9月に入り、いよいよ本年産温州みかんの収穫がスタートします。品質や着色基準を満たした果実から収穫しましょう。

病害虫防除

果実収穫前の総仕上げ時期です。ほ場を見回り病害虫の発生状況により、農薬の使用基準に基づき、早急に適切な防除を行ってください。

対象病害虫	薬剤名	使用時期	使用濃度
ハダニ サビダニ	ダニエモンフロアブル	収穫7日前まで	5,000倍
貯蔵病害	ベフラン(液) 25 ベンレート(水)	収穫前日まで	2,000倍 4,000倍
褐色腐敗病	ランマンフロアブル	収穫前日まで	2,000倍
カメムシ	テルスター(水) ダントツ水溶剤	収穫前日まで 収穫7日前まで	2,000倍

収 穫

①収穫作業にあたっては良く切れるハサミを使用します。軸が長い果実が無いように、必ず2度切りを行ってください。

②収穫袋からコンテナへ移す際は、できるだけ取り扱いを丁寧にするように心掛けましょう。

マルチ被覆除去後の管理

マルチ設置園は、除去した後に十分かん水してください。

なお、次年度の使用に向けて洗浄・乾燥後保管してください。

収穫後の樹体管理

樹勢回復と花芽分化促進のために収穫後から11月末までの期間に葉面散布を2～3回行いましょう。

散布にあたっては尿素500倍の葉面散布だけでなくリン酸・カリ・微量要素を含んだもの、たわわ80号1,000倍等のアミノ酸を多く含んだものも散布しましょう。基本的には葉面散布だけで十分ですが、極端に樹勢の弱ったところではアサヒエースを成木で10㎡当たり2袋施用してください。

なお、やせた園地等での牛ふん堆肥施用は必ず完熟堆肥を施用してください。ただし、多くやり過ぎると養分が過剰となってしまい果皮が粗く上向き果が多くなり日焼け果が多発してしまうため年間施肥量を減らす等の対策が必要です。

これから楽しむ ガーデニング

北薩地域振興局農林水産部
農政普及課出水市駐在 二 川 裕 一



毎年、この季節になると園芸店やホームセンターでパンジーやビオラ、デージーなど様々な種類の花の苗や球根などが店頭で並びます。自分でタネから栽培するのも良いですが、様々な種類の苗を購入してプランターやハンギングバスケットに寄せ植えして、楽しむのも一つの方法です。また、出水市は植木の産地でもあります。毎年10～5月に開催される植木市で自宅の雰囲気にあったシンボルツリーを購入して植えればガーデニングも楽しさが増すと思います。今回は、ガーデニングを楽しむための苗選びのポイントとガーデニング手法の一つであるハンギングバスケットを紹介します。

苗選びのポイント

- ①徒長した枝葉がなく、全体的に堅く締まっているもの。
- ②ビニルポットの下から少し根がはみ出し、生育の良好なもの。
- ③葉や蕾が多く、花葉に腐れがないもの。
- ④苗の高さが不揃いのものを植えてしまうと、花が同じ高さで咲き揃わないので、出来るだけ揃った苗を購入しましょう。

狭いスペースで楽しめるハンギングバスケット

ハンギングバスケットとは、つり籠を用いて花を植え込んだものです。特徴としては、

- ①草花を目線で楽しむことができる。
- ②好きな場所に移動できる。
- ③病害虫がつきにくい。
- ④うまく管理すれば2、3ヵ月くらい楽しめ、長持ちするものでは、半年くらい持ちます。

注意点としては、風の影響を受け、草花が乾燥しやすいので通常より頻繁に水やりする必要があります。

作成事例



- マーガレット(桃)
- パンジー(紫)
- ストック(白)
- ガーデンシクラメン(桃)
- シロタエギク(銀)
- プリムラ(白)

※苗の大きさや容器の大きさで苗数は異なります。



合併20周年記念

JA鹿児島いずみ 農業祭のご案内

食の安心・安全をPRするとともに、収穫の喜びや農業への理解を深めてもらうことを目的に下記の日程で農業祭を開きます。皆様のご来場をお待ちしています。

日程 **11月23日(金)**

勤労感謝の日 雨天決行します

場所 JA鹿児島いずみ本所(国道3号線沿い)

イベント 神野美伽歌謡ショー
薩摩剣士隼人ショーなど盛り沢山

※イベント内容は一部変更になる場合があります。



JA鹿児島いずみ ゴルフ大会 参加者募集!

当JAでは、組合員及び地域住民間の親睦とJAとの一体感を深めることを目的に、第16回JA鹿児島いずみゴルフ大会を下記のとおり開催します。

なお、入賞基準にグランドシニア(70歳以上)部門と女性部門を設けていますので、皆さんぜひご参加ください。

開催日	平成24年10月24日(水)・25日(木)
開催場所	出水ゴルフクラブ
参加人数	320人(出場枠は事業所ごとに設定し、定員となり次第締め切りとさせていただきます)
参加資格	JA鹿児島いずみ管内に居住している方に限ります(高校生以下を除く)。
申込方法	参加希望者は、各事業所備え付けの所定の申し込み用紙に必要事項を記入の上、10月4日(木)までに管轄事業所の所長へお申し込みください。
参加料金	1,000円(賞品代に充当します)
プレー料	各自ご負担ください。

※詳しくは、各事業所へお問い合わせください。

わたしたちのJA

正組合員数	7,754人
准組合員数	9,506人
合計	17,260人
出資総額	29億8,793万4千円

(7月末現在)

年金無料相談

年金に係わる無料相談を、相談日の午前と午後、2カ所に分けて開きます。お気軽にご相談ください。

開催日 平成24年9月19日(水)

午前 10時~11時30分まで
出水事業所 ☎62-1531

午後 1時30分~3時まで
大川内事業所 ☎68-2111

相談員 森代武志社会保険労務士

毎月第4土曜日 JAバンク 無料年金電話相談実施中!
平成24年9月22日(土) 10:00~15:00
フリーダイヤル ☎0120-800-547

JA住宅ローン無料相談会実施中!

住宅ローンに係わる無料相談会を、下記の日程で開きます。お気軽にご相談ください。

日程①	平成24年9月5日(水) 17時30分~19時まで	日程②	平成24年9月16日(日) 9時~16時まで
場所	JA鹿児島いずみ本所	場所	JA鹿児島いずみ本所

~JA住宅ローン相談会開催日程~

☆毎月第1水曜日(夜間) 17:30~19:00
☆毎月第3日曜日(昼間) 9:00~16:00
※場所: JA鹿児島いずみ本所

詳しくは TEL: 0120-63-8510へ

人間ドック受診案内

〈JA厚生連より◆人間ドック受診案内〉

各事業所では、日程にあわせて人間ドック受診者の募集を行なっています。お申込み等詳細については、最寄りのJAまたは本所生活燃料課(TEL 64-2625)へお問い合わせください。

受診日	事業所名	コース	募集人員
9/21	長島	一般	5人
9/21	長島	女性	5人
9/24	東	一般	10人
9/24	東	女性	10人
9/27	米ノ津	一般	5人
10/15	高尾野	一般	10人
10/15	高尾野	女性	10人
10/16	阿久根	一般	10人

農産物直売所 JA女性部の店より道いずみ

毎月17日は感謝デー!
各種イベントを開催しています!

9月に展示・販売予定のJA取り扱い農産物
オクラ・緑竹
栗・ひらたけ
温州みかん

年間を通じて展示・販売している農産物
山水米・緑茶

※天候や気候により、一部変更になる場合があります

より道いずみ店内
全国地方発送も承ります
お気軽にスタッフまで、お問い合わせください。

農産物直売所「より道いずみ」
出水市高尾野町下水流890番地
TEL 64-2660 通常営業時間 8:30~17:00

太陽光発電システム オール電化のことなら JA鹿児島いずみへ!



今が設置のチャンス!
太陽光発電システム設置や
オール電化にしたならどれだけ
お得になるかお教えします!



無料見積り実施中
太陽光パネル、オール電化製品等の品揃え充実
【お問い合わせ先】 本所 生活燃料課 TEL(0996)64-2625
または、各事業所農畜産課まで

アグリセンターよりお知らせ

第17回アグリフェスタを次の通り開きます。

当日は多くの皆様に日頃の感謝の気持ちを込めて、盛りだくさんのイベントや苗の販売も計画していますので、多数の皆様の参加をお待ちしています。

開催日 9月22日(土) 午前9時30分より受付
場所 JAアグリセンター(出水市高尾野町大久保2525-1)
☎82-4862(太鼓橋バス停近く)
参加数 500人 参加料 大人400円、小中学生200円、園児・幼児は無料
なお、当日は大久保保育園の園児によるマーチングも行われます!!

JA鹿児島いずみのホームページがリニューアルオープン!

JA鹿児島いずみのホームページを、9月3日からリニューアルオープンします。地域をはじめ、県内・全国の皆様とコミュニケーションを図るため、農業の魅力や皆さまのお役に立つ情報、当JAの活動などを紹介してまいります。ぜひご覧ください。

ホームページは JA鹿児島いずみ 検索
または URL <http://www.ks-ja.or.jp/izumi/>

こんにちはAコープです!

Aコープ4S1K 審査
「清掃・接客・鮮度・品揃え・価格」コンクール開催
Aコープでは、より良い店づくりを目指し、年1回「4S1Kコンクール審査」を開催しています。梅雨時の最も食中毒の多い5~6月にかけて、全店舗を審査しました。役員、地域担当SV、チェッカートレーナー、商品バイヤーと4つの視点で徹底審査を行い上位15店舗を表彰しています。これからも「安心・安全」で「清潔」なお店でお買い物をしていただけるよう全店で取り組んでいきます。

フレッシュファーム米ノ津 電話:0996-67-2026 営業時間:朝9時00分~夜7時30分

JA鹿児島いずみ管内の表彰店舗

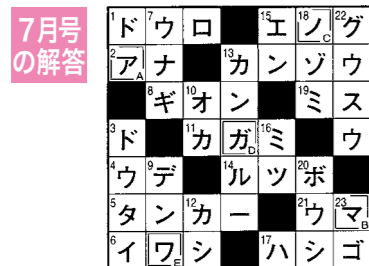
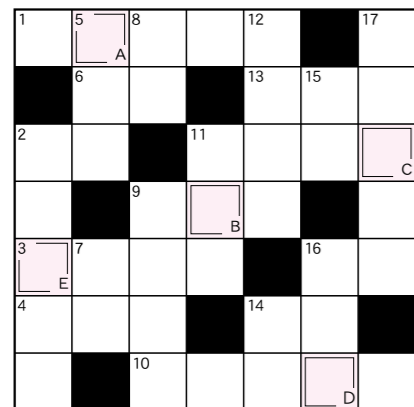
優秀賞 フレッシュファーム米ノ津
きれいなお店を保てるよう、毎日全員で取り組んでおります! これからも、「きれいなお店」「明るい接客」を心がけて頑張ります!

入賞: あくね店・あづま店・野田店
以上計4店舗が表彰されました!

頭の体操★クロスワードパズル



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？ 出題●ニコリ



A B C D E
「アマノガワ」



タテのカギ

- 2 髪をすっきり刈り込みました
- 5 ピータンはこの鳥の卵で作ります
- 7 表ではありません
- 8 振り仮名のことで
- 9 ゴボウの切り方の一つ
- 11 人や車や高層ビルがたくさん
- 12 トランプのQの札
- 14 代金や料金ははいりません
- 15 地下茎はレンコンと呼ばれます
- 16 暑さ寒さも——まで
- 17 健康診断で——写真を撮影した



ヨコのカギ

- 1 2人で同じ服装をすること
- 2 正しい解答に付けるマーク
- 3 9月1日は——の日
- 4 1853年、ペリーが来航した土地
- 6 茶わんに——が入っちゃった
- 9 土壁やしっくいを塗る職人
- 10 桃太郎が犬や猿に与えたもの
- 11 軽く焼いた食パンのこと
- 13 決められたことに背くこと
- 14 たるやおけにはめます
- 16 しとやかで——の良い人物

- 7月号クイズ当選者
- 当選おめでとうございます。
- ★ 西田 文子さん 出水市大野原町
 - ★ 赤崎 和隆さん 出水市住吉町
 - ★ 前田 あみさん 出水市下大川内
 - ★ 児島 瑛梨奈さん 出水市高尾野町
 - ★ 樋口 雄大さん 出水市高尾野町江内
 - ★ 西木場 かづ子さん 出水市野田町
 - ★ 福永 京子さん 阿久根市折口
 - ★ 佐々木 満智子さん 阿久根市脇本
 - ★ 浜畑 陽子さん 長島町山門野
 - ★ 有川 友博さん 長島町蔵之元
- ☆ 応募数：百三十一通
答えは「アマノガワ」でした。

クイズ・おたより・投稿等の応募方法と送り先

下のハガキの記入例を参考にどしどしご応募ください。また、Eメールでも受け付けています。

Eメール: izm-kikaku02@ks-ja.or.jp

〈しめきり〉

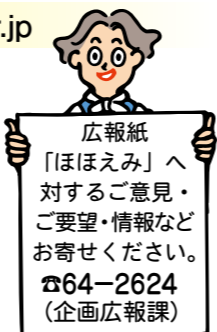
平成24年9月30日消印有効

〈当選発表〉

平成24年11月号

〈クイズ賞品〉

正解者の中から抽選で10名様にAコープ商品券をプレゼントします。



8 9 9 0 4 0 5

出水市高尾野町
下水流890番地
JA鹿兒島いずみ
企画広報課
宛

答 ○ A
○ B
○ C
○ D
○ E

郵便番号・住所・氏名・
年齢・職業・電話番号
本紙への感想や要望、JAに対する
意見などをお書きください。

記入例 (クイズ)

送り先

あとがき

休日、娘2人を家庭用の小さなプールに入れてあげました。4歳の姉は、毎年プールに入っていますが、2歳の妹は、姉と初めて一緒に入りました。

妹は、余程うれしかったのかとてもはしゃいでいました。そして、ふと立ちあがった瞬間！プールの中におしっこをし始めました。私が「こら！」と言うと、おしっこを垂れ流したまま慌ててプールの中に座り「ううん、何もしてないよ」とごまかしている傍ら、姉はプールに顔を浸けていました。(聡)



読者の皆さまから
寄せられたご意見、
メッセージ・イラスト
などを紹介します。

7月号の四季の香り「スノーマー」は、本当に涼しくなる様



出水市明神町
永野 恋さん

7月号の四季の香り「スノーマー」。この花を初めて見たのは、3年前。志半ばで亡くなった従弟の葬儀のときです。ふわっと柔らかく、甘い香りで「何だろ？」と見惚れていたのを思い出します。素敵な名前が付いていたんですね。素敵な名前が付いていたんですね。素敵な名前が付いていたんですね。素敵な名前が付いていたんですね。

生まれて今日まで、天の川を見たことがありません。今年こそは、



出水市野田町
餅井 莉子さん

7月号の思い出写真館の写真が、自分の子どもの頃と時代が重なり、懐かしい思い出に浸りました。その他にも、子どもたちのかわいらしい姿に元気をもらいます。(出水市上知識町 大田涼子さん) 思い出写真館のコーナーは、懐かしんでくださる方や、へえと驚いてくださる方がいて人気のコーナーの一つです。ほほえみに掲載してある写真で元気をもらっていたら、光栄です。



出水市武本
橋 よしひろさん

な花ですね。初めて知りました。(出水市下鯖町 栗崎ゆきさん) 私も、今回の写真撮影で初めて知った花でした。見るだけで、涼しくなる花でした。

ほつとひと息 フォトコーナー

管内のちょっとしたお話しを紹介します。

★ヘチマの花が一面に

良く晴れた7月中旬、阿久根市脇本のヘチマ畑16区一面に、黄色い花が咲き乱れていました。ほ場の主に話を聞くと、毎年咲くのを楽しみにしていて、今年は5月末から咲き始めたそうです。一面に広がる黄色い花に心が癒されました。



一面に広がるヘチマの黄色い花

★窓口にブドウの鉢植え

8月6日、JA東事業所の窓口に平崎幹雄さんからいただいたブドウの鉢植えが飾られ、来組されたお客様などから「めずらしい」と話題になりました。



実をつけたブドウの鉢植え



出水市高尾野町
黒木 花さん

見てみたいと心から思っています。もしかしたら、見ているのかもしれないが、それを感じていないのかもしれない。(阿久根市脇本 筒トシ子さん) 思えば、七夕の夜は曇りの日が多いような…。私もきれいな天の川を見てみたいです！今年もあまり見ることが出来なかったので来年に期待します。



長島町川床
赤崎 梢さん

「ほほえみ」は毎月楽しみに読んでいます。特に子どもたちが、お父さんやお母さんのことを一生懸命に書いている作文は大好きです。(出水市西出水町 神田洋子さん) 子どもたちが両親のことを思っている作文は、読むと目頭が熱くなることも。いつか、自分の子どもにこんな風に思ってもらえたら、と作文を読んでいます。

へいせい ねんど
平成24年度 JAアグリキッズスクールが始まったよ!

がつかきん
8月10日(金)
にゅうがくしき
★入学式
★田んぼで生き物観察・はったん押し
★アイスクリーム作り



にゅうがくしき
入学式

JA鹿児島いずみアグリキッズスクール入学式

みんなで集合写真

JAは8月10日、青年部の共催及び女性部の支援で

アグリキッズスクールを開校しました。子どもたちに農業体験を通じて「食の豊か」の関わりや大切さを学んでもらおうと募集し、管内の小学生45人が参加しました(当日3人の欠席者を含みます)。

当日は、本所での入学式を行った後、足袋に履き替えて田んぼの中で生き物調査とはったん押し作業をしました。生徒のみんなは、暑い中田んぼの中の生き物を網で捕まえたり、はったんで土の中に空気を混ぜていました。

その後、大川内の上場高原でアイスクリーム作り挑戦。酪農農家の新鮮な牛乳を一生懸命混ぜて出来た、冷たくて甘いアイスクリームに満足げでした。



担任の先生
班長さんの紹介



足袋の贈呈式

た田んぼの生き物調査 & はったん押し

アイスクリーム作り



おいしいお米に育ってね



ものちようさアンドおはったん押し



何の生き物がいたかな?



はったん押しに挑戦



氷で冷やしてぐるぐる

はや早く食べたいな



アイスクリーム楽しみ!

今月の表紙 9月

ご両親：下浦健一さん、清子さん (高尾野事業所管内)

愛菜ちゃん(左)、愛加理ちゃん(右)

「これ、タケノコ?」、「リョクチクってタケノコとどう違うの?」と春先の孟宗竹とは異なり、夏に旬を迎えるリョクチクに興味津々な下浦さん家の姉妹。暑い中、2本ずつ手に持ってにっこり笑ってくれました。将来の夢を尋ねてみると愛菜ちゃん(11歳)は日本料理のシェフに、愛加理ちゃん(7歳)はケーキ屋さんになりたいと話してくれました。

